

気をつけたいマダニ対策 山などでの野外活動時は要注意

マダニとは

- 大きさは **2～4mm** 程度
- 吸血すると **10～20mm** まで大きくなる
- 野山やあぜ道、河川敷に生息
- レジャー（ハイキング、キャンプ等）や農作業の際に咬まれることがある

（実物大）

吸血前

吸血後



重症熱性血小板減少症候群

（Severe **F**ever with **T**hrombocytopenia **S**yndrome : **SFTS**）

- SFTS ウイルスによるマダニ媒介感染症の1つ
- 主な感染経路は、ウイルスを保有するマダニに咬まれること
- 潜伏期間は6日～2週間
- 発熱、倦怠感、重症化による死亡例も報告
- 治療は対症療法が中心
- これまで西日本に多くみられたが、近年は東日本にも拡大



～マダニから身を守るポイント～

服装の工夫 肌の露出を減らす

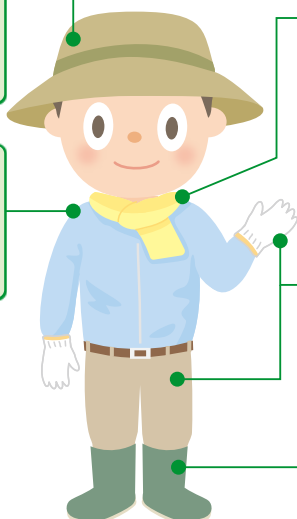
- 帽子(つば付き)を身に付ける
→ 頭部への付着を防ぐ

- 明るい色の服を着る
→ マダニを目視で確認しやすく

- 首の露出を減らす
→ 帽子、タオル、ハイネックで覆う

- 長袖・長ズボン・手袋を着用する
→ シャツ、ズボン裾は衣服の中へ

- サンドル等を避ける
→ 足を完全に覆う靴を履く



虫よけ剤の使い方

- ディート・イカリジンが有効成分

ディート

小さな子どもに使用する場合、注意が必要。アウトドアなどで強い効果が必要な場合に使用。

イカリジン

小さな子どもや肌が弱い方向けで、肌への刺激が少ない。

- 用法・用量を守って使用を
- 服装の工夫と併用を

- マダニに咬まれたら、



無理に引き抜かず
医療機関へ

※咬まれた後は2週間ほど体調変化に要注意！

※症状があれば直ぐに受診を